

第2回 廃校ノスタルジア in 庄原

3月27日開催！



① 第1回田川小
校で開催した
クションの
開催日実
埋まらな
よみがえり

② オート
の様子
準備
③ 委員
た
④ さ
まが
備
品
が
え
り
ま
す

庄原市内の休・廃校施設で長年使われていなかった学校備品を販売します。売り上げは全て、庄原市の将来を担う子どもたちの教育費へ充てることにします。

会場となるのは5年前に休校となった帝釈小学校。

理科の実験道具、楽器、算数の教材、給食の食器など、忘れられ捨てられるのではなく、新たに脚光を浴びられる場所に送り届けたい。そんな思いから「廃校ノスタルジアin庄原」は動きだしました。

今回販売される学校備品は、休・廃校となった戸宇小学校・菅竹小学校・八幡中学校・小奴可中学校・大屋小学校・高南小学校のものも含まれます。現在、地元の方、市民団体、学生、行政が力を合わ

せ、準備を進めています。

学校備品の新たな門出となる一日だけの開校日には、学校備品の販売のほかに、帝釈小学校に通っていた当時の児童の作品を展示するコーナーや小学校の歴史を振り返る空間なども用意し、楽しく過ごせる企画も進めています。

多くの方のご来場をお待ちしています。ぜひ、学校を懐かしみ楽しんでください。

とき 3月27日(日) 10時～15時

ところ 帝釈小学校

問い合わせ
教育総務課学校管理係
0824-73-1186

宝くじの財源で
地域活動に必要な備品を整備

コミュニティ 助成事業で 地域づくり

自治定住課自治まちづくり係
☎ 0824-73-1209

市内の自治振興区や自治会などが、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受けて、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、前年度の9月ごろから募集が行われます。

平成27年度は12件の応募のうち次の2件が採択され、それぞれの地域では地域活動の基盤の整備が図られ、地域のコミュニティづくりに役立てられています。



実施団体名	整備備品	整備事業内容	上段:助成金 下段:事業費
庄原自治振興区	展示用パネル 30枚 ポータブルアンプ 1式	生涯学習事業をはじめ、自治振興区の専門部活動をポスターで紹介し、舞台発表の場を確保する。また、各自治会へ整備備品を貸し出すことで、自治振興区活動の発展につなげる。	2,490,000円 2,490,210円
峰田自治振興区	デリカテーブル 30台 スタッキングチェア 90脚	峰田自治振興センター、里山公園、青嶽山公園、峰田小学校倉庫に椅子・テーブルを整備することで、高齢者が集まりやすく、区民が活用しやすい場を作る。	1,800,000円 1,805,544円